再生医療等委員会認定事項更新申請書

		日
厚生労働大臣 殿 地方厚生局長 J		
認定委員会 設置者 住 所	}	
氏 名 { 法人にあっては、名称及び代表者の氏名	}	

下記のとおり、認定再生医療等委員会の認定事項の更新を受けたいので、再生医療等の安全性の確保等に関する法律第28条第6項において準用する同法第26条第2項の規定により提出します。

認定委員会設置者は、再生医療等の安全性の確保等に関する法律第26条第5項に規定するいずれの事由にも該当しないこと、病院若しくは診療所の開設者又は再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則第42条第1項各号に掲げる団体に該当すること、認定委員会設置者が同項第1号から第3号までに掲げる団体である場合にあっては同条第2項に規定する要件を満たすこと並びに再生医療等委員会の活動の自由及び独立が保障されていることを誓約します。

記

1 更新を受けようとする認定再生医療等委員会に関する事項

7/1/C 7 1/ 1/ 1/ 1/ 1/ 1/ 1/ 1/ 1/ 1/ 1/ 1/ 1/		
更新を受けようとする認定再生医療等委員 会の認定番号及び認定年月日		
更新を受けようとする認定再生医療等委員 会の名称		
更新を受けようとする認定再生医療等委員 会の所在地		
_	変更事項	
亦再也宏	変更前	
変更内容	変更後	
	変更理由	
※ 複数該当がある場	場合は、欄を複写して記	記載すること
安木炊業数とに と	1年目	
審査等業務を行った 開催回数	2年目	
用性四数	3年目	
審査等業務の対象 (該当する項目すべて	[にチェック)	□ 第一種再生医療等(再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則 第2条第2号に掲げるものに限る。)に係る審査等業務を実施
		□ 第一種再生医療等(再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則 第2条第5号に掲げるものに限る。)に係る審査等業務を実施
		□ 上記以外の第一種再生医療等提供計画又は第二種再生医療等提供計画に 係る審査等業務を実施
		□ 第三種再生医療等提供計画に係る審査等業務を実施

様式第十二(第五十八条関係) (第二面)

	審査等業務を行う体制		
	手数料の算定の基準 合のみ記載)	(手数料を徴収する場	
2	再生医療等委員会の過	 基絡先	
	担当部署		
	担当部署電話番号		
	担当部署FAX番号		
	担当部署電子メールフ	アドレス	
	担当部署の責任者の日	5名	
	担当部署の責任者の役	 安職	
	苦情及び問合せを受 け付けるための窓口	名称	
		連絡先	
	再生医療等委員会の追 載URL	- 軍営に関する情報の掲	

3 委員名簿

委員名簿	F						
委員の構成要件の該当性			当性 				
第再療供(医の性保関法行第第にるしるに審業行一生等計再療安の等す律規22掲もに。係査務う合種医提画生等全確にる施則条号げの限)る等を場	第再療供(医の性保関法行第第にるしるに審業行一生等計再療安の等す律規25掲もじ。係査務う合種医提画生等全確にる施則条号げの限)る等を場	左外一生等計は種医提画る等を場記の種医提画第再療供に審業行合以第再療供又二生等計係査務う	第再療供に審業行三生等計係査務う合種医提画る等を場	氏名	職業(所属及び役職)	性別	再生医療等委員会を設置する者との利害関係

(留意事項)

- 1 用紙の大きさは、A4とすること。
- 2 提出は、正本1通とすること。
- 3 各項目の記載欄にその記載事項の全てを記載する事ができないときには、同欄に「別紙のとおり。」と記載し、別紙を添付すること。
- 4 認定委員会設置者の「氏名」について、法人でない団体にあっては、名称及び代表者又は管理人の氏名を記載すること。
- 5 1の「審査等業務を行う体制」の欄には、審査等業務を継続的に行うことができる体制、 再生医療等委員会の開催頻度、その他の審査等業務に関する事項を記載すること。
- 6 1の「手数料の算定の基準」の欄には、手数料の額及び手数料の算定方法等を記載すること。
- 7 3の「委員の構成要件の該当性」の欄への記載は、次のとおりとすること。
 - 第一種又は第二種再生医療等提供計画に係る審査等業務を行う場合
 - 「①分子生物学等」・・・分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の 専門家
 - 「②再生医療等」・・・再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
 - 「③臨床医」・・・臨床医 (現に診療に従事している医師又は歯科医師)
 - 「④細胞培養加工」・・・審査等業務の対象となる再生医療等の提供において 用いられる特定細胞加工物等の製造に関する識見を有する者
 - 「⑤法律」・・・医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関す る専門家
 - 「⑥生命倫理」・・・生命倫理に関する識見を有する者
 - 「⑦生物統計等」・・・生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
 - 「⑧一般」・・・①から⑦までに掲げる者以外の一般の立場の者
 - 第2条第2号又は第5号に掲げる再生医療等技術に係る審査等業務を行う場合は、 次に掲げる者も置くこと
 - 「⑨遺伝子治療」・・・遺伝子治療が人に与える影響について十分な科学的知見 及び識見を有する者
 - 「⑩遺伝子組換え生物」・・・核酸等に係る遺伝子組換え生物の取扱いについて 科学的知見及び識見を有する者
 - 第三種再生医療等提供計画のみに係る審査業務を行う場合
 - 「a-1, 医学・医療1」・・・医学又は医療の専門家であって、再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
 - 「a-2, 医学・医療 2」・・・a-1に該当する者以外の医学又は医療の専門家
 - 「b, 法律・生命倫理」・・・医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある 法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者
 - 「c,一般」・・・a-1、a-2及びbに掲げる者以外の一般の立場の者
- 8 3の「再生医療等委員会を設置する者との利害関係」の欄には、再生医療等委員会を設置する者と利害関係を有している場合は「有」、有していない場合は「無」を記載すること。